

#### 表紙の写真の説明

かの有名な某監督による最近の長編アニメーション作品が本邦のみならず、海外でも高い評価を得たと報道されている。この映画には素敵な(?)容貌の八百万(やおよろず)の神々が登場するが、多様性を認め複雑な価値観をそのままに受け入れる、日本古来の精神的土壌を見直そうというメッセージのように思えてならない。ところで、現代日本の最高の輸出品は何か、との問いに対する回答としては、おそらくアニメーションが正解なのではないだろうか。

写真タイトル：祈り

撮影者、文責：林 孝文

撮影地：吉備津神社（岡山市）

撮影日：2002年1月

撮影データ：富士フィルム

FinePix 4500/8.3 mmF 2.8/1280 \* 960ピクセル/プログラム AE